



仕様

地域：フランス / ボルドー

原産地呼称：フランス / ボルドー / A.O.C.- ラランド・ド・ポムロール

スタイル：赤ワイン

葡萄品種：カベルネ・ソーヴィニヨン メルロー カベルネ・フラン

テイスト：辛口

アルコール度数(%)：13.5%

サーブ温度：16℃から17℃

容量：750ml

説明

アートとワインの世界において、新しい視点を提示していく限り、雄大であり洗練されているかがカギとなり、ユーモアが熟考への道を拓いていくものだろう。フランスと中国の両国で時間軸のないジャンルである風景というのは、このような例外の1つであり、同様に力強さ、ポテンシャル、優れた組成で高く評価され、褒め称えられるラランド＝ドゥ＝ポムロールにおいても然りである。

お決まりのオルター・エゴ（別の自己）から決別したこの傑作には、風景で想像可能なほとんど全ての要素が包みこまれている。宮廷絵画に似たこの比類なき芸術作品には、本物の目利きがうなる同じく優れたワインとペアになる価値がある。

シャトー マルゴのオーナーであるポール ボンタリエとティエンボン家がブレンド。

テイスティングノート ボルドーの名高い小さなテロワールで、偉大なるポムロールのアペラシオンからわずかな距離のラランド＝ドゥ＝ポムロールの最良の区画の葡萄をブレンドして出来た、極上のワイン。濃いチェリー色。赤色と黒色の果物の美しいアロマには、ミネラルの含みを感じる（メルロー88%、カベルネ・フラン7%、カベルネ・ソーヴィニヨン5%）。非常にエレガントできれいなバランスのワインは、長く、ほのかな後味を残す長い余韻が続く。今後15年間で飲み頃。

アーティスト ヤン ペイ ミン (Yan Pei-Ming)

1960年に上海で生まれたYan Pei-Mingは、ブルゴーニュのディジョンに住んでいます。19歳の時、フランスへ向けて中国を去り、1986年肖像画で成功を収めました。2003年に、彼のヴェネツィア・ビエンナーレへの称賛された貢献は国際的な場面で彼の仕事を確立しました。6年後、彼の作品はルーヴル美術館に買収され、そこで彼はレオナルドダヴィンチのモナリザに対する個人的な見方を伝えようとする肖像画のコレクションを展示しました。肖像画の西洋の伝統と中国の文化的歴史を融合させたYan Pei-Mingは、文化間の橋渡しを完璧に表現しています。白と黒の組み合わせ、または赤と白の組み合わせのいずれかを使用して、ウェットインウェットオイルペイントですばやく作業する、象徴的なイメージを作成するために長い、モップサイズのブラシを使用することで有名です。

2時間前にデキャンターでジュしてサーヴ